

# 南学区まちづくり計画

～住み続けたい快適なまち“南”～



2016年（平成28年）11月  
南学区まちづくり推進委員会

## ごあいさつ

福山市では、市制施行 100 周年となる 2016 年（平成 28 年）に向け、どのような「まち」をめざしていくのか、どんなことに取り組んでいく必要があるかなど、まちづくりの方向性や重点目標を定めた『第二次福山市協働のまちづくり行動計画』を策定いたしました。

南学区では、計画に先立ち実施しましたアンケート調査で、皆様からいただいた多くのご意見を参考にさせていただき、行動計画を定めたのがこの『南学区まちづくり計画』です。

多種多様な用途を併せ持つ南学区が、安心・安全はもとより、住民同士がふれあいや絆を大切にする、住みやすいまちづくりをめざし、努力をしてみたいです。

学区の皆様には、本計画の主旨をご理解いただき、計画達成に向けて、互いに「協働」していこうではありませんか。

2016年（平成28年）11月

南学区まちづくり推進委員会

委員長 新谷 泰 男

## 目 次

1. 南学区の概要	1
(1) 南学区の沿革	1
(2) 南学区の世帯・人口・高齢化率等	1
(3) 学区内の公共施設	2
2. 南学区の現状や課題とその対応	2
(1) 安心・安全（防火防犯・交通安全・防災）	2
(2) 環境（河川・水路・道路・地域環境）	3
(3) 福祉（高齢者・障がい者の人権）	3
(4) 教育（家庭・学校・地域教育・子どもの人権）	4
(5) 活力（地域交流・国際交流・ふれあい）	5
3. まちづくり事業計画（これからの取り組み）	6
【 資料編 】	
1. まちづくり計画とは	7
2. 協働のまちづくりとは	7
3. 学区内の史跡など	7

[注] 表紙写真の上は南小学校中庭芝生広場、左は8月のふるさと祭り、右は1月のとんど火祭り

# 1. 南学区の概要

## (1) 南学区の沿革

南学区は駅前大通りの東側、旧入川（現在の天満屋からリーデンローズへ至る道路）の南側にありJR福山駅、福山市役所も至近距離の枢要部に位置し、飲食街、商店街、住宅街、工場街が混在しています。

江戸時代、南学区は城下と城下以外から成っていました。

①城下 町人の町（城下 30 町の内の 11 町） 武士の町（西町）

②城下以外 野上村

町人の町は入川の北側が「内町」（現在の旭学区・東学区）と呼ばれたのに対し、南側は「神島」と呼ばれました。船町、神島町上市、神島町中市、神島町下市、新町、福德町、藺町、中町、大工町、医者町、奈良屋町の 11 町です。また 1918 年（大正 7 年）の大字名改称で西町が細分化され、南学区では築切町、新馬場町、東霞町等が誕生しましたが、1965 年（昭和 40 年）9 月の新住居表示制度実施による町名・町界変更に伴いこれら由緒ある町名は前述の船町を除いてことごとく消えました。

西町と呼ばれていた城下南端の地に藩主下屋敷が造られ、のちに御茶屋を経て藩校誠之館とその操練場の地となりました。操練場の跡地は南小学校、誠之館の跡地は市民遊園地、市民会館を経て現在の中央公園、まなびの館ローズコムへと変遷しました。

また 1908 年（明治 41 年）野上村に歩兵 41 連隊が設営されました。終戦後その跡地は広島大学及び附属中学校・高校の敷地となり、同校が移転後は緑町公園（防災公園）、ローズアリーナやショッピングモールになっています。

かつて城下惣構えの外堀であった道三川（これより城側が城下町）は、学区を西から東南へ流れ背戸川へ合流し、松浜町の四ツ樋から福山内港へと排水されます。

光南町辺りを流れる道三川の景色が 1994 年（平成 6 年）都市景観大賞を受賞しました。

## (2) 南学区の世帯・人口・高齢化率等

※ 数値は各年 3 月末日の人口、児童数は南小学校（単位：世帯、人、%）

	世帯数	人口	児童数	男子	女子	高齢化率	福山市高齢化率
2006 年	3,380	7,064	313	160	153	25.72	19.22
2007 年	3,344	6,884	312	160	152	26.15	20.70
2008 年	3,365	6,864	308	154	154	26.08	21.35
2009 年	3,365	6,837	315	155	160	26.33	21.97
2010 年	3,388	6,813	309	150	159	26.63	22.55
2011 年	3,414	6,797	309	146	163	26.64	22.74
2012 年	3,481	6,891	317	147	170	26.72	23.37
2013 年	3,683	7,183	301	144	157	26.86	24.13
2014 年	3,727	7,163	290	138	152	27.87	25.04
2015 年	3,768	7,144	277	134	143	28.43	25.89

### (3) 学区内の公共施設

名 称	電 話	住 所	災害時避難場所
南部保育所	922-3220	明治町 4-2	
南小学校	922-0676	明治町 4-1	避難場所
城南中学校	922-1553	光南町 3-4-1	避難場所
南公民館	932-0374	御門町 1-1-30	避難場所
まなびの館（ローズコム）	932-7265	霞 町 1-10-1	避難場所
中央図書館	932-7222		
ばら公園・ばらの相談所	927-9911	花園町 1-60	
緑町公園・屋内競技場 (ローズアリーナ)	927-9910	緑 町 2-2	避難場所
ふくやま芸術文化ホール (リーデンローズ)	928-1800	松浜町 2-1-10	避難場所

## 2. 南学区の現状や課題とその対応

南学区には全市的な公共施設も多数あり、それらが徒歩や自転車で利用できる非常に便利な地域です。そのためアンケート結果をみると、これからも南学区に住み続けたいと回答された方は83%にもなります。一方で住みにくいと感ずるところでは、人や交通量が多く危険で騒音も気になる、防犯・防災面が不安という意見も多数あります。

私たちがこれからも気持ちよく南学区に住み続けるためには、どういう街を造っていったらいいのか、みなさんからいただいたアンケートや分科会での意見をもとに南学区の現状や課題とその対応について考えていきます。


### (1) 安心・安全(防火防犯・交通安全・防災)

現 状 や 課 題	課題への対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、地域安全推進委員のみなさんが月2回程度、夜間の見回り活動や防犯パトロールを実施して安全の確保に努めています。しかし、人通りの少ない路地もたくさんあり、街灯が少ないところは暗くて危険だと感じている人も多い。</li> <li>・大型スーパー等の出店により、通学路近くの交通渋滞が増え、見通しの悪い交差点も多く安全面で不安という意見が多数ありました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○暗くて危険な箇所へは街灯を設置したり防犯カメラの増設も必要です。</li> <li>○通学路の安全確保のため、道路面の表示を大きくわかりやすくしています。また、歩道の拡幅について検討しています。</li> </ul>




<p>・空き家が増え、倒壊・放火など防犯面で不安が増えています。</p> <p>・これまで年1回の「防災・避難訓練」は実施してきましたが、30年以内に70%の確率で発生すると言われている南海トラフ地震による地震・津波に対する不安を感じている人も多い。</p>	<p>○空き家の再利用化の検討や地域見回り活動の充実・情報の共有が必要です。</p> <p>○学区の「地域防災(避難)計画」はできているが、町内会ごとの防災マップづくりなど、具体的な対策が必要と思われます。</p>
---	---

## (2)環境（河川・水路・道路・地域環境）


現 状 や 課 題	課題への対応
<p>・道三川は、年に2回みなさんの協力により一斉清掃を行っています。また、樹木が大きくなった場合は行政と協働で剪定も行っています。しかし、道三川の遊歩道は樹木が生い茂り、特に夜間は暗くて危険と感じている人もいます。また、空き缶のポイ捨ても多くなっています。</p>  <p>・ごみの分別や出し方に問題の場所も多くあります。また、カラスによるごみの散乱も見かけられます。</p> <p>・道路や公園への動物の糞が目立ち、環境に悪い状況も発生しているようです。</p>	<p>○公園の周りなど街灯を点検し、危険と思われる箇所へ設置していく必要があります。また、定期的な道三川の一斉清掃の実施やポイ捨て禁止の啓発看板の設置も必要と思われます。</p> <p>○ゴミの出し方がひどいところは利用者等で話し合うことが必要です。また、カラス防御ネットの必要性の調査や斡旋をしたらよいのではないかと思います。</p> <p>○有志で呼びかけあって清掃しているところもありますが、啓発看板の設置も検討する必要があります。</p>

## (3)福祉（高齢者・障がい者の人権）

現 状 や 課 題	課題への対応
<p>・高齢者を対象としたふれ愛サロンを月1回第1土曜日に開催しています。毎回いろいろな催しを行い、20~30人の方が参加し楽しまれています。しかしながら高齢化が進む中、孤立したひとり暮らし</p>	<p>○学区の中心となる交流拠点づくりや空き家対策としてのサロン利用などが必要ではないかと思われます。また、公共施設の利</p>

<p>や高齢者世帯が増えていないか心配な状況にあります。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者・障がい者をはじめ、地域住民みんなが安心して暮らせる環境づくりやユニバーサルデザインの視点が重要です。</li> <li>・災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障がい者などに対しては、隣近所の助け合いにより避難を支援する仕組みがあり、安全・安心な地域づくりに努めています。</li> </ul>	<p>活用も考えていく必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学区内を見回り、街のバリアフリー点検を実施する必要があります。</li> <li>○日頃から支援を必要とされる高齢者や障がい者の方を把握し、ふれあいを持っていることも必要と思われます。</li> </ul>
--	---

#### (4)教育（家庭・学校・地域教育・子ども的人権）

現 状 や 課 題	課題への対応
<p>・毎週火曜と金曜の下校時間に「声かけ・見守り隊」のみなさんが、児童の安全確保のため10カ所の交差点で見守りを行っています。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のつながりが希薄になり、子どもの顔がわからなくなってきている状況です。</li> <li>・南小学校中庭の芝生化に伴い、地域・学校の連携のもとエバークリーンの会が発足し、芝生の管理活動を行っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域で子どもを支える・見守る・育てるという視点に立ち、支援する人材(ボランティア等)を育成していくことも必要です。</li> <li>○保護者同士の交流、世代を超えたつながりを作るための居場所や交流が必要と思われます。地域にある公共施設の利活用も考えていく必要があります。</li> <li>○地域と学校の交流の幅を広げていく必要があります。</li> </ul>

(5) 活力（地域交流・国際交流・ふれあい）

現状や課題	課題への対応
<p>・学区では、ふるさと祭り、学区民運動会、ふれあい広場文化祭、とんど火祭りなどの交流イベントを実施していますが、毎年多数の参加者がありイベントを通じて多くのふれあいが生まれています。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">     </div>	<p>○イベント情報を学区全体に周知するため、外国語も含めた掲示板の設置も必要ではないかと思われます。</p>
<p>・学区内には多くの外国人が働かれています。外国人に対する偏見や間違った意識も残っているため、多文化共生の理解を深めるためにも日常からの交流が必要です。</p>	<p>○言葉や文化の理解に向け、外国人との交流の場づくりも必要とされます。</p> <p>○外国人との交流も含めた地域全体の交流の場、居場所として公共施設の利活用を考えていく必要もあります。</p>

### 3. まちづくり事業計画（これからの取り組み）

分野	事業内容	実施主体			目標達成期間		
		学区	協働	他団体	短期	中期	長期
安心・安全 (防火防犯・交通安全・防災)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の見守り活動・防犯パトロール</li> <li>・暗くて危険な箇所の街灯設置</li> <li>・防犯カメラの増設</li> <li>・通学路の歩道拡幅</li> <li>・町内会ごとの防災マップづくり</li> </ul>	○ ○ ○		○ ○	○ ○ ○	○ ○	○
環境 (河川・水路道路・地域環境)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な道三川の一斉清掃</li> <li>・ポイ捨て禁止の看板設置</li> <li>・ごみ散乱防止ネットの普及</li> <li>・動物の糞持ち帰りの啓発看板設置</li> </ul>	○ ○ ○ ○	○		○ ○ ○ ○	○ ○	○
福祉 (高齢者・障がい者の人権)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロンの増設</li> <li>・空き家や公共施設を利用した交流拠点づくり</li> <li>・学区内のバリアフリー点検</li> </ul>	○ ○ ○				○ ○ ○	
教育 (家庭・学校地域教育・子どもの人権)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声かけ見守り隊の継続・充実</li> <li>・空き教室を利用した三世代交流</li> <li>・子どもを支え、見守る人材の育成</li> </ul>	○ ○	○		○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○
活力 (地域交流・国際交流・ふれあい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントの継続・充実</li> <li>・イベントの周知掲示板設置</li> <li>・学区交流拠点での多世代交流の実施</li> <li>・外国人との交流の場づくり</li> </ul>	○ ○ ○ ○			○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○



## 【 資料編 】

### 1 まちづくり計画とは

自分たちの住む地域のめざすべき将来像や現状、地域独自の課題等をみんなで出し合い、その解決方法や道筋を、そこに住む住民自ら取りまとめ、住民が主体となって取り組む「活動の柱」となる計画です。

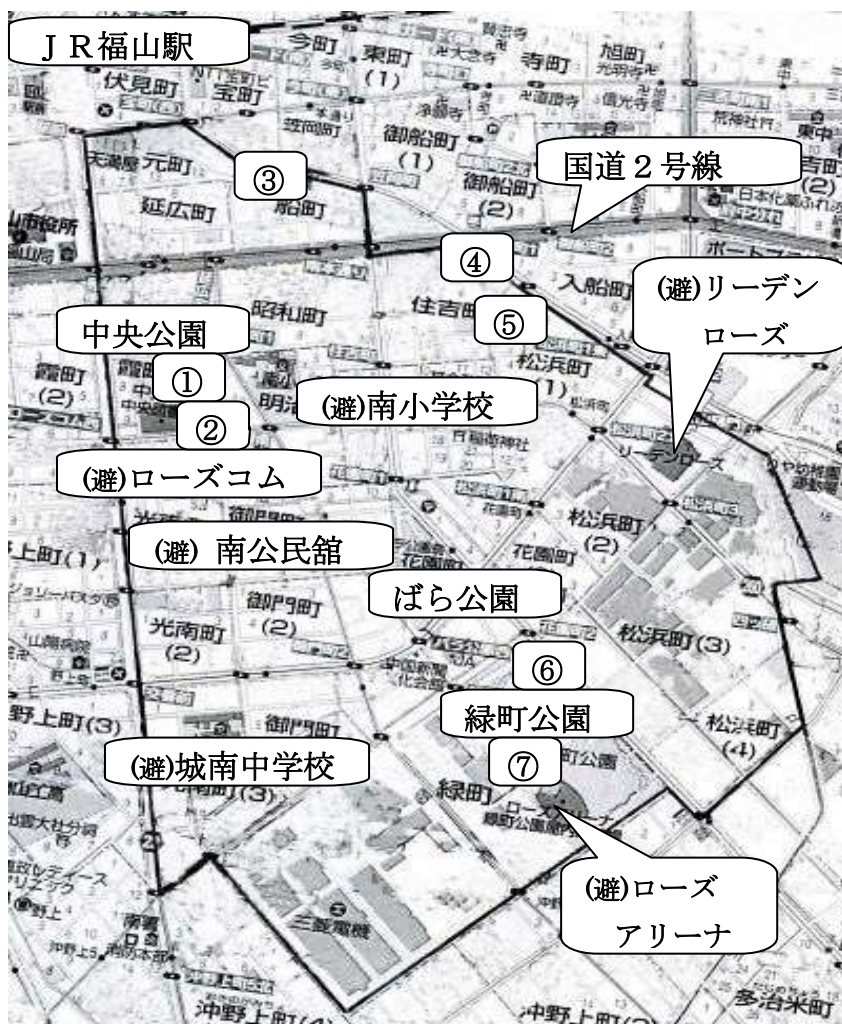
南学区では、この計画策定のため2015年(平成27年)6月19日にまちづくり計画策定委員会を設置し、アンケート調査の内容やまちづくり計画書案について検討してきました。

### 2 協働のまちづくりとは

地域住民一人ひとりがまちづくりの主角として、個々の特色や個性を活かしながら、協力してまちづくりに取り組むことができるよう、市民と行政がお互いの責任と役割を分担しながら、「自助」「共助」「公助」による自主・自立のまちづくりをめざす取り組みをいいます。

南学区では、2004年(平成16年)11月に道三川沿いの高木の剪定作業を、全市で初めて行政と地元住民の協働により実施しました。これ以降、協働による高木の剪定作業を4~5年ごとに継続して行っています。

### 3 学区内の史跡など ※(避)は災害時避難場所(P2参照)



#### ① 母子三人像

(福山市戦災死没者慰霊の像)

福山市制55周年記念事業として、1972年(昭和47年)戦災で亡くなられた人々の慰霊のため中央公園内に設置された。1945年(昭和20年)8月8日の福山大空襲の時、住吉町の水田の中から母親が2歳の女の子を抱き、足には5歳の男の子がしがみついた姿で見つかった。誰もが涙せずにはいられない光景であった。



**②藩校 誠之館跡** (右写真は明治はじめころの誠之館玄関)

1855年(安政2年)福山藩主阿部正弘(老中首座)は、人材育成が急務だったためここに藩校誠之館を設立した。1872年(明治5年)藩校誠之館は閉鎖されたが、1879年(明治12年)広島県福山中学校が開設され、1927年(昭和2年)広島県立福山誠之館中学校と改称された。この記念碑は1938年(昭和13年)に作られたものである。



**③天下橋跡** (右写真は干潮のため水の無い入川に架かる天下橋を渡る人々)

正式には本橋(元橋)という。水野時代の1630年(寛永7年)頃架かたとされる。神島町中市と深津町・桶屋町を結ぶ入川に架けられた。橋の欄干は擬宝珠付きで、天下人秀吉や家康が住んでいた伏見城から移築されたため、正式名称(本橋・元橋)よりも通称(天下橋)のほうが有名となった。



**④木綿橋跡** (右写真は大正末期の木綿橋風景)

正式には新橋という。水野時代の1641年(寛永18年)に架かたとされる。神島町下市と通り町(笠岡町・今町・大黒町・胡町)を結ぶ入川に架けられた。町が大きくなったため下流に架けられた。この橋の上や近辺で木綿の市が開かれたので木綿橋の名がついた。新橋は各地へ赴く起点とされ、江戸の日本橋のような存在であった。



### ⑤住吉神社

住吉神社といえば一般に海上航海安全を祈願する神社である。この神社のすぐ前(北側)に入川があつて船が往来していた。ここの神社の特徴は三つの神社が同居していることである。すなわち住吉神社、五穀神社、天神社である。海上交通(漁業・開運)・五穀豊穰(農業)・学問成就の神様が同時にお参りできる神社である。



### ⑥歩兵41連隊跡石碑

福山陸軍歩兵第41連隊は、1896年(明治29年)広島で創設された第5師団の歩兵連隊を前身とし、日露戦争後の1908年(明治41年)に広島から福山へ転営してきた。その後1937年(昭和12年)の日中戦争、1941年(昭和16年)の太平洋戦争に従軍し、1945年(昭和20年)のレイテ島においては激戦を繰り返し、多くの兵士が玉砕したとされている。



### ⑦天の恵み

モニュメント「天の恵み」は福山市制80周年記念事業として、1996年(平成8年)緑町公園の市体育館(ローズアリーナ)の正面玄関前に設置された。このモニュメントは彫刻家三澤憲司氏のデザインであり、地上に降り注ぐ太陽の光、雨滴という「天の恵み」を、高さ30mのステンレス彫刻多面体で表現したものである。



## ～福山市民憲章～

- 1 心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 1 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- 1 きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう